

## 7

# 平成 27 年度 野焼き・輪地切り支援ボランティア活動

- 実施主体 公益財団法人 阿蘇グリーンストック
- 実施場所 阿蘇市、小国町、南小国町、南阿蘇村、高森町、西原村、山都町
- 実施期間 平成 27 年 4 月～平成 28 年 4 月



## ◇背景・ねらい

毎年夏から秋にかけて行われる輪地切り（防火帯づくり）や春の野焼き作業が、地元牧野組合員の減少と高齢化、過疎化により、地元の人々だけでは難しくなっている。財団では、九州内外の人々に呼びかけ、研修を行なった上で野焼き・輪地切り支援ボランティアを派遣し、地元の人々による野焼き・輪地切り作業を支援している。活動を通して、地元住民と都市ボランティアと共に「阿蘇千年の草原」の維持・保全を行っている。

## ◆実施概要

### ①輪地切・輪地焼き支援活動（平成 27 年 8 月～平成 28 年 2 月）

- ・実施場所：72 ヲ所、派遣人数：延べ 1, 205 名

### ②野焼き支援活動（2 月～4 月）

- ・実施場所：約 63 ヲ所、派遣人数：延べ 1, 313 名

### ③研修会の開催等

- ・野焼き・輪地切り支援活動の安全管理の強化のための講習会、研修会等を開催した。支援牧野の増加もあり、ボランティア会員の増員に向けて草原保全活動センターを活用してきた。

- (1) 野焼き支援ボランティアリーダー全体会（4 回開催、述べ 168 名参加）
- (2) 刈払機安全講習会（2 回開催、述べ 81 名参加）
- (3) リーダー養成研修会（2 回開催、述べ 9 名参加）
- (4) 初心者研修会（8 回開催、述べ 358 名参加）
- (5) ボランティア会員安全管理研修会（1 回開催、102 名参加）



輪地切り支援活動



輪地焼き支援活動

## ◆実施体制

- ・財団スタッフ 6 名（活動の指揮、地元・ボランティアへの連絡・調整、機材等の準備・整備等）
- ・ボランティアリーダー計 70 名（活動の指揮、機材の整備・調整等）
- ・野焼き支援ボランティア計 830 名

## ◆成 果

市町村	野焼き面積 ha	輪地切り延長 m
阿蘇市	1, 894	41, 062
南小国町	846	28, 517
小国町	60	0
高森町	400	17, 983
南阿蘇村	791	39, 548
西原村	350	3, 200
山都町	10	0
合計	4, 351	130, 310



野焼き支援活動

## ◆実施者の感想

1. 支援牧野は年々増加の傾向にあり今後のボランティア派遣について地元と協議して進める必要がある。（特に野焼き時は延期により支援箇所が集中してしまうため）
2. 企業・団体単位での参加が増えてきているが、一方で安全面での対策が必要とされる。
3. 野焼き再開を手掛けた牧野は順調に草原へと遷移している。
4. 熊本地震の影響により野焼きを見合わせる牧野があると予想される。